

# A. C. C. 定例勉強会の御案内

伝統構法の構造の解析をする中で、「限界耐力計算」が一番なじむ方法と思われる。事務局が初めてこの計算法の話聞いたのが2002年（H14）の7月ですから既に13年は経っています。この時間をかけても未だ理解に乏しい。理由は色々と考えられるのですが、一番は、準備しなければいけない要素が多すぎるように思えます。継手・仕口の納めから石端建ての石が沈まないかの心配までしなくてはならない。であれば私達「意匠屋」でも分かる「勘所」を押さえる事が出来れば手っ取り早く取り組がしやすいように思われます。今回の勉強会は伝統構法の構造計算を数多く手掛け、適判も当然のように多く手掛けています意匠屋さんの川端眞さんから伝統構法の構造設計の勘所を教えてください。昨年どこかで一度使用された題目ですが、今回はそれからバージョンアップしています。Part IIです。皆様には万障お繰合わせの上ご参加頂きますよう御案内申し上げます。

## 「伝統構法 構造設計の勘所」

### Part II

#### 内 容：

1. 意匠屋がやる木造構造設計のうまみ
2. 構造設計の簡単な流れ。
3. 確認申請の流れと適判が反論する内容。
4. そもそも限界耐力計算って何？。
5. 確認申請時の注意点。
6. 応答値の計算値と実際値。
7. その他。

講 師： 川端 眞 氏 川端建築計画 代表

進 行： 東海林 修 東海林建築設計事務所

日 時： 平成 27 年 2 月 2 日（月）  
18：00～18：30 開場 受付  
18：30～20：45 勉強会

会 費： ￥1000（学生・会員は無料）※お釣の無いようにお願い致します。

場 所： 名城大学名駅サテライト 名古屋駅前桜通ビル 13 階 多目的室  
〒450-0002 名古屋市中村区名駅 3-26-8 TEL052-551-1666

※公共交通機関でのお越しを御願いたします。

問い合わせ A. C. C. 事務局（東海林建築設計事務所内）  
TEL/FAX：052-853-9724 E-Mail：[info@tokairin.jp](mailto:info@tokairin.jp)

#### ■会場案内図



#### 勉強会申込書

##### 「伝統構法 構造設計の勘所」Part II

貴社名.....参加者氏名.....人数.....  
ご連絡先.....  
住所 〒.....  
TEL・携帯.....FAX.....  
Eメール.....  
加入している団体に○を付けて下さい。 建築士会・事務所協会・JIA・JSCA・建築学会・その他（.....）